

津幡の空から

石川県学校生活協同組合

2019・3月号

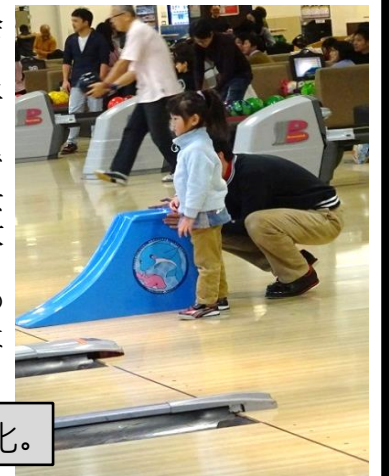
石川県学校生協黒字化3か年計画の最終年

学校生協ボウリング大会無事終わる！

2月9日(土)第29回学校生協のボウリング大会が、金沢のコロナキャットボウルで開催されました。昨年の第28回大会は直前の豪雪のためやむなく中止となりましたが、今年も二人で1チームとし58人の参加がありました。午前10時から受付、10時30分試合開始後、12時に無事終了することができました。

実は、私はこのボウリングを自分の生涯スポーツとしており、今でも週2回、最低でも月1回は試合に出ています。ですから、この学校生協のボウリング大会にも半分以上は参加していると思います。でも、一度も優勝をしたことがありません。上には上がいるもので、優勝を目指してはいるのですが、残念ながら今年もだめでした。来年こそと思っています。今年の1位はチーム合計で833点(4ゲーム)、2位は716点、3位は688点でした。優勝するには、平均で200点以上が必要ですから、結構レベルの高い大会になっています。しかし、景品は、チームの1位から5位は決まっていますが、これ以外はくじ引きで、点数に関係がないので、それこそ多くの人たちに商品があたる良い大会です。

今、このボウリング大会の開催時期が問題になっています。昨年のように2月のこの時期には、雪の心配をしなければなりません。それで、開催を8月にしてはどうかという意見があります。皆さんはどう思われますか？ご意見をください。



2018年度2月末決算 562万円の赤字。計画目標より697万円の悪化。

石川県学校生協の2018年度2月末決算は、経常損失金▲562万円です。計画目標は135万円ですから▲697万円の悪化です。2月単月では、昨年のように雪の影響を受けていないので、事業剰余で366万円(前年剰余:232万円)を確保することができました。前年と比較して134万円改善することができています。しかし、2月末供給高(売上)は目標、前年ともに未達成で回復の兆しが見えていません。なかでも、指定店供給の代行部門(葬祭指定店)の利用が昨年比較▲5,006万円と大きく落ち込んでいます。また、保険手数料についても減少傾向で目標未達成です。プラス要因は、事業経費の削減と事務所の賃貸収入が大幅に伸びたことで、赤字の縮減につながっています。結局は供給(売上)が目標通りであれば、黒字に転換できることとなります。

このまま、自然災害の影響を受けなければ、かなり改善できるのではないかと期待しています。3月末には何とかプラス25万円を達成できるように頑張りますので、皆さんもご協力よろしくお願ひします。

シリーズ 第7回 《アテネの学堂》 北本 豊春

イタリアのヴァチカン美術館、署名の間には、ラファエロ・サントイの名画が展示されています。今回は、その中から特に良く知られている、「アテネの学堂」を紹介したいと思います。ラファエロと言えば、優美で柔らかな聖母子画で知られていますが、一際優れた名画が「アテネの学堂」です。ギリシャ哲学の様々な哲学者を描いています。中央には、プラトンとアリストテレスが並んで言葉を交わしています。プラトンの左では、師匠のソクラテスが話しています。階段にはディオゲネスがもたれかかっています。左下方にはヘラクレスがいて、横にはパルメニデスが立っています。左端にはエピクロスがいます。中央下方には、ピタゴラス、ユークリッド、右の方には、ゾロアスター、プロトレマイオスがいます。右の方には、ゾロアスター、プロトレマイオスが描き込まれています。特に注目したいのは、ヘラクレスとパルメニデスの間に女性の哲学者がいることです。新プラトン主義の哲学者ヒュパティアです。女性蔑視の当時において、父親テオンによって優れた数学・哲学・科学等の知識を身に付けたヒュパティアでしたが、ヒュパティアの言動を曲解した無知蒙昧の修道士たちに襲われて、惨殺されてしまいました。ラファエロが、様々な哲学者と共に、ヒュパティアを描いている事実は、感動さえ覚えます。拙著「哲女の散歩道」では、アテネの学堂を基に哲学者を紹介し、ヒュパティアについても取り上げました。

編集後記

3月21日はジャガイモの植え時

なぜ3月21日かと言えば、石川県加賀市南郷町では昔からそう言われているからです。でも、この言葉は理にかなっているようです。気温・地温ともちょうど良い適期だと思います。

そこで、新しいジャガイモの植え方をお知らせします。これはNHK教育テレビの「野菜の時間」に放送された培養土の袋に植える方法です。準備する物は、野菜用の培養土25ℓのもの一袋、種ジャガイモ2個(切らないもの)です。①培養土の土を半分にし、袋の左右横下に10個ずつの水抜き穴(直径5ミリ程度)を開けます。②丸のままの種ジャガイモを切らずに8センチくらい埋めます。③15センチ間隔でもう一個も埋めます。これで第一段階は終了です。水は芽が出てくるまではやりません。④芽が出てきたら水をやり始めます。⑤一か月後、出した培養土を半分袋に戻します。⑥その2週間後に残りの培養土を袋に戻します。⑦収穫まで土が乾かないように水をやります。⑧茎が黄色くなったら収穫です。(ほその)